

DNP

株主通信

DNP Report Vol.85

(証券コード：7912)

特集：社会の安全・安心を支えるDNPのBPO事業



Business Process Outsourcing



代表取締役社長

北島義俊

株主の皆様には、ますますご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。また日頃は格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。

今年、平成28年、DNPは創業140周年を迎えます。

この間、事業領域を大きく広げてきましたが、私たちはいま、戦後の混乱期に匹敵するような変化のなかにいると認識しています。これからDNPが中長期的に発展していくためには、自らが進んで変革に取り組んでいく必要があります。その意味を込めて、昨年「DNPグループビジョン2015」を策定しました。

企業理念として「DNPグループは、人と社会をつなぎ、新しい価値を提供する」ことを表明し、事業ビジョンに「P&I*イノベーションにより、4つの成長領域を軸に事業を拓げていく」ことを掲げました。「知とコミュニケーション」「食とヘルスケア」「住まいとモビリティ」「環境とエネルギー」という成長領域で新たな価値を創造していきます。例えば「知とコミュニケーション」の領域でDNPは、セキュリティに守られた心地よいコミュニケーションで暮らしを支え、文化を育む取り組みを推進していきます。

当株主通信では、これらのうち、企業の持続的成長を総合的に支援するBPO（ビジネスプロセスアウトソーシング）事業や、画像・映像全般の市場に取り組むイメージングコミュニケーション事業についてご紹介します。

*P&I=Printing & Information

❖ 企業の価値を高めていくBPO事業の拡大

創業以来DNPは、企業や生活者の大切な情報をお預かりして、書籍やカタログ、証券類やICカードなどを提供してきました。そのなかでも特に、大量の個人情報や安全、確実に管理して処理するトータルサービスとしてのBPO事業は、1980年代に金融業界向けの体制を整えてスタートしました。その後、実績を重ねて事業規模を拡大させてきましたが、直近ではマイナンバー制度や企業従業員のストレスチェック制度、電力・ガスの小売り自由化などにもとない、さまざまな分野でBPOへの需要が急速に高まってきています。

DNPは2013年12月に、高度な情報セキュリティと耐震性を備えた情報処理の基盤としてDNP柏データセンターを立ち上げたほか、2015年12月にはBPOセンターを東京と仙台に新設し、全国5カ所の体制に増強しました。BPOセンターでは、DM(ダイレクトメール)に換算して従来の約2倍となる年間約2,000万通以上の業務処理が可能となりました。これらのインフラや、これまで培ってきた技術・ノウハウを活かし、顧客企業の収益向上につながる最適な業務プロセスの設計から、作業体制の整備やシステムの構築・運用、データ処理や各種アウトプットまで、フルアウトソーシングに対応した事業を積極的に展開しています。

❖ 生活者に写真プリントの面白さを広める

スマートフォンなどの情報端末やSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)などの情報サービスの普及に

よって、写真や映像を活用した生活者のコミュニケーションが広がっています。写真を記録や記念として残したり飾ったりするだけでなく、友達とシェアしたり話題にしたりして楽しむ生活者が増えています。

DNPは1980年代に開発した昇華型熱転写記録材(カラーインクリボンと受像紙)の提供に加え、セルフ型プリントシステム「PrintRush(プリントラッシュ)」やインターネットを活用したフォトブック制作サービスなどを展開するイメージングコミュニケーション事業を拡大しています。

例えば、昨年8月、アーティストやスポーツ選手などの写真のプリント販売を行いたい企業に向けて、画像データの保管や加工、ウェブサイトの運用、高画質プリントや配送などの機能を提供する新たなサービス「Imaging Mall(イメージングモール)」をスタートしました。また10月には、証明写真ボックス「Ki-Re-i(キレイ)」から個人番号カード(マイナンバーカード)を申請できるサービスを開始しました。DNPは、写真の撮影からデータ加工や編集、プリント出力、販売サービスまでのトータルなサービスを展開しています。

DNPは、これからも生活者や企業、社会に新しい価値を提供し、持続可能な発展に取り組んでいきます。株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご指導とお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

DNPは、企業の業務課題の分析をはじめ、その業務に適したシステムの構築、ビジネスプロセスの業務設計と実際の運用まで、企業の持続的成長を総合的にバックアップするBPO（ビジネスプロセスアウトソーシング）事業の拡大に注力しています。その特長と成長に向けた取り組みについて、^{ひま}田 ^{さか}栄（情報ソリューション事業部・常務取締役）がご紹介します。



Q:DNPのBPO事業の概要を教えてください。

DNPは創業以来140年間、企業や生活者の大切な情報をお預かりし、適切な形に変換することを通じて、書籍やカタログ、金券・証券類、ビジネスフォームや各種カードなどを提供してきました。これらの事業自体がBPOと言えるかもしれませんが、高度な情報セキュリティ体制のもとで大量の個人情報や安全・確実に処理・管理する現在のトータルサービスとしてのBPO事業は、1980年代の金融業界向けのビジネスがベースとなっています。事務帳票類などのプリント業務のアウトソーシングをきっかけに事業の幅が広がり、実績を重ねるなかで信頼を獲得してきたと感じています。最近では、少額投資非課税制度(NISA)の口座開設業務やマイナンバー関連の各種業務など、規模の大きなBPO案件への取り組みが増えています。

Q:どのような強みがありますか。

多くの企業はいま、厳しい事業環境のなかで、新たな製品やサービスの創出に取り組んでいます。そのなかで収益力を高めるには、従来の業務プロセスにとらわ

れることなく、最適化を図っていく必要があります。DNPのBPOは単なる事務代行ではなく、各企業のビジネス特性に合わせて最適なプロセスをゼロから設計し、業務体制の整備やシステムの構築、業務運用まで行うトータルな事業です。

実際の運用が始まった後も、常に作業性や仕上がりの品質をチェックして改善に取り組んでいます。例えば、封筒を開ける際に中の書類を破損しないように工夫するなど、より正確かつ効率的に作業するために秒

単位の作業改善を図っています。また、申請書など受け取った書類1点ごとにバーコードラベルを貼って管理するシステムも独自に開発し、個々のトレーサビリティの精度を高めるなど、人的ミス「ゼロ」を目指しています。

このように厳格に工程を管理し、独自のノウハウで運用しているDNPのBPOセンターは、国内に5拠点あります。いずれも高いセキュリティ体制を整え、複数の大型案件を同時進行できるような事務処理能力を持っています。

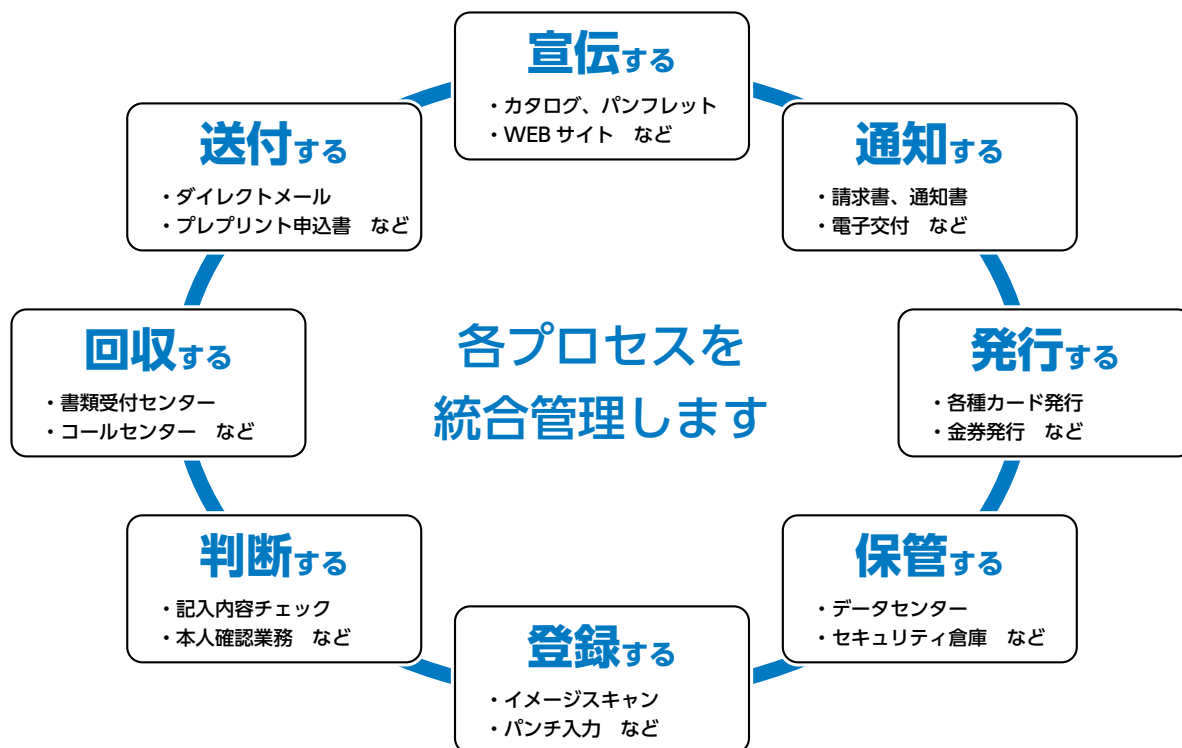


BPO作業現場



帳票の登録業務

● DNPのBPOサポート領域



Q:今後の成長に向けた取り組みは。

今年1月に本格運用が始まったマイナンバー制度や、2015年12月に義務化された従業員のストレスチェック制度など、新たな社会システムへの対応が企業に求められています。今後も、電力やガスの小売り自由化による供給エネルギー会社の切替え申込みなど、さまざまな申請受付業務が増加する見込みです。

私たちは、これらの動きに対応するだけでなく、業務プロセスそのものを変革していけるよう、強固なセキュリティのBPOセンターを活かしたフルアウトソーシングサービスを拡大していきます。BPO需要の高まりに対して、企業と対話を深めてともに考え、専門の技術やノウハウを持ったDNPの人材と最適な設備を活かし、顧客企業の価値の最大化を支援していきます。

これからも多くの皆様に、「BPOサービスならDNP」とご指名いただけるように、積極的に取り組んでいきます。



情報ソリューション事業部・
常務取締役

ひき た さかえ
髙田 栄

● BPO拠点を東京と仙台に新設

DNPは、2015年12月にBPOセンターを東京と仙台に新設し、全国5カ所*の体制に増強しました。これにより、DMに換算して従来の約2倍となる年間約2,000万通以上の業務処理が可能になりました。

生活者からの申込書や申請書等を回収し、受付登録や書類審査、データ入力や通知書発行などを実施する一連の業務をDNPに委託したいとの需要が大幅に拡大しています。企業や団体は、高い情報セキュリティ体制を整えたDNPのBPOセンターを利用することで、コスト負担を抑えながら、事業リスクの軽減にもつながる効率的な業務処理を行うことができます。DNPは、これら5拠点を活用したBPO事業で、2017年度までの3年間累計で約200億円の売上を目指しています。

*東京都：DNP神谷ソリューションセンター、
高田工場（新設）
大阪府：なんば事業所
愛知県：名古屋工場
宮城県：仙台工場（新設）



高田工場（東京都）



仙台工場（宮城県）

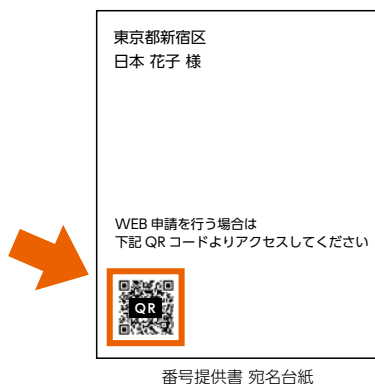
●企業のマイナンバー対応を支援するBPOサービスを開始

スマートフォンで個人番号(マイナンバー)の通知カードや個人番号カードを撮影するだけで、マイナンバーを勤務先や金融機関などに申告できるBPOサービス「DNPマイナンバーWEB収集サービス」を開発し、2016年1月にサービスを開始しました。本サービスによって、従業員や顧客は、申告書類を郵

送する必要がなくなります。また企業は郵送コストを削減できるほか、すぐに申告内容が確認できるため、記入ミスによる処理遅延を防ぐなどの効率化につなげることができます。ネットワーク通信やサーバー保管の際は、通知カードや個人番号カードなどの画像データを暗号化し、安全性を確保します。

STEP 1

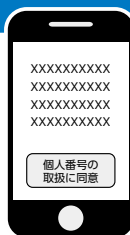
スマートフォンで
QRコードを読み取る



STEP 2

WEBブラウザ起動

個人番号の取得へ
同意する画面を表示し、
同意を得る



STEP 3

個人番号カード
(通知カード)を撮影

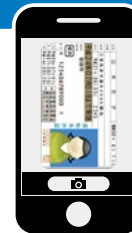
通知カードの撮影
(表裏)



STEP 4

本人確認書類を撮影

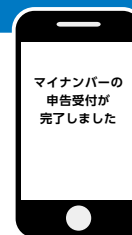
本人確認書類の撮影
(表裏)



STEP 5

受付完了

マイナンバーの
申告受付が
完了しました



※画面はイメージです

第3四半期決算のご報告 (平成27年4月1日から平成27年12月31日)

連結業績の概況

(単位:億円)

科目	当第3四半期	前第3四半期
売上高	10,901	10,917
営業利益	320	358
経常利益	394	409
親会社株主に帰属する 四半期純利益	270	245

連結業績の予想 (平成28年3月期通期)

(単位:億円)

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
15,100	520	550	300

1株当たり当期純利益47円42銭

DNPは、昨年10月に経営の基本方針であるグループビジョンを見直し、「DNPグループビジョン2015」を定めました。このビジョンのなかで、「DNPグループは、人と社会をつなぎ、新しい価値を提供する。」を企業理念として掲げ、「知とコミュニケーション」「食とヘルスケア」「住まいとモビリティ」「環境とエネルギー」を成長領域と設定し、「P&Iイノベーションにより、4つの成長領域を軸に事業を拡げていく。」を事業ビジョンとしています。DNPは、グループを挙げて新しい価値の創造による事業拡大に取り組んでいます。

当第3四半期連結累計期間のDNPの連結売上高は1兆901億円(前年同期比0.1%減)、連結営業利益は320億円(前年同期比10.4%減)、連結経常利益は394億円(前年同期比3.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は270億円(前年同期比10.0%増)となりました。

部門別の状況

印刷事業



昇華型熱転写記録材



各種パッケージ



フォトマスク

清涼飲料事業



清涼飲料

情報コミュニケーション部門

売上高	6,089億円
前年同期比	3.8%増
営業利益	191億円
前年同期比	24.4%増

写真プリント用のインクリボンなどの増加や図書館サポート事業の拡大により、前年を上回りました。

生活・産業部門

売上高	2,856億円
前年同期比	1.0%減
営業利益	86億円
前年同期比	13.3%減

産業資材関連は増加しましたが、包装関連、住空間マテリアル関連が減少し、前年を下回りました。

エレクトロニクス部門

売上高	1,554億円
前年同期比	11.2%減
営業利益	167億円
前年同期比	15.9%減

液晶カラーフィルター、光学フィルム、半導体製品用フォトマスクがいずれも前年を下回りました。

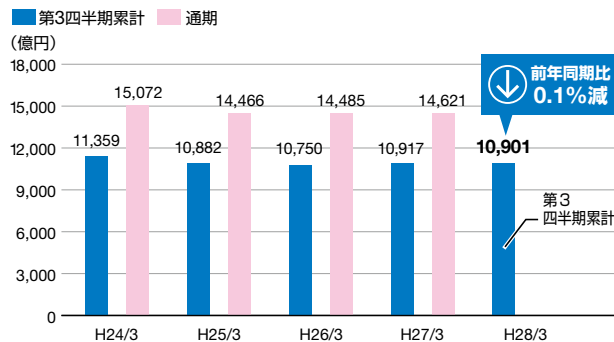
清涼飲料部門

売上高	442億円
前年同期比	3.4%減
営業利益	9億円
前年同期比	14.5%減

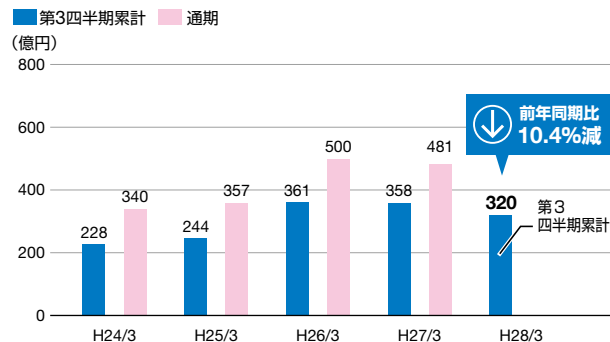
コーヒー飲料やティー飲料は増加しましたが、炭酸飲料やスポーツ飲料が減少し、前年を下回りました。

※平成27年4月に、写真プリントなどのイメージングコミュニケーション事業を生活・産業部門から情報コミュニケーション部門に移行し、当第1四半期連結会計期間よりセグメント変更しています。前年同期の数値を変更後の事業区分に組み替えた数値で、前年同期比較を行っています。

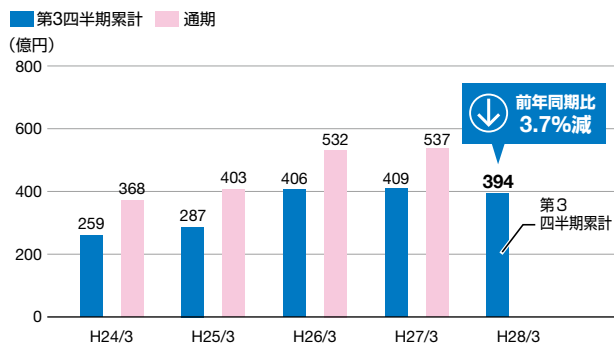
連結売上高



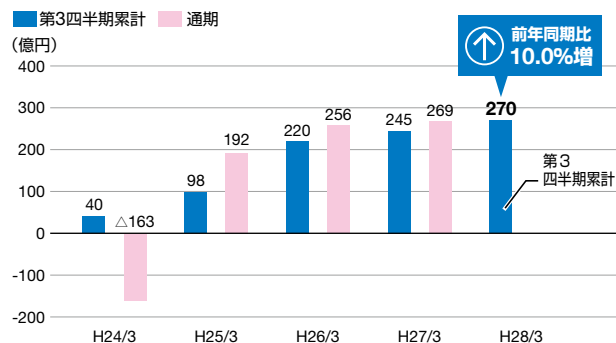
連結営業利益



連結経常利益



親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益



連結貸借対照表(要約) (単位:億円)

科目	当第3四半期 連結会計期間末	前連結会計年度末
資産	17,561	18,094
流動資産	6,968	7,631
固定資産	10,592	10,463
負債	6,576	6,853
流動負債	4,063	4,354
固定負債	2,513	2,499
純資産	10,984	11,240

配当予想(1株当たり配当金)

	中間	期末	年間
平成28年3月期	16円00銭 (実績)	16円00銭 (予想)	32円00銭 (予想)
平成27年3月期	16円00銭 (実績)	16円00銭 (実績)	32円00銭 (実績)

❑ [2016年2月19日～9月4日開催] 「Globes in Motion フランス国立図書館 体感する地球儀・天球儀展」

DNPとフランス国立図書館(BnF)は2015年7月、BnFが保有する55個の貴重な地球儀・天球儀(以下、地・天球儀)について、DNPが独自に開発した撮影ツールによる3Dデジタル化と、その普及を共同で推進するプロジェクトを開始しました。DNPは当プロジェクトで培った3Dデジタル化の技術を応用・展開するとともに、地・天球儀データを活用した商品展開やコンテンツビジネスを推進していきます。

また、このデータを広く公開する機会として、「フランス国立図書館 体感する地球儀・天球儀展」をDNP五反田ビル(東京都品川区)で開催しています。画家・フェ

ルメールが「天文学者」「地理学者」に描いた地・天球儀を含む10点の実物を前期・後期に分けて展示するとともに、3Dデータを活用したデジタルコンテンツにより、来館者が体感して楽しめる「鑑賞」と「学び」の機会を提供します。

DNPは、高精細画像による文化遺産や美術作品のデジタルアーカイブ構築に取り組むとともに、世界各国の美術館・博物館と協働し、多様な芸術文化に親しむための新しい鑑賞方法の開発などを行う「DNP ミュージアムラボ」を推進していきます。



DNPが独自に開発した鑑賞システム



展示室



前期の展示作品のひとつ
《ホンディウスの天球儀》
(フランス国立図書館蔵/
1600年)

©origin of source Gallica/Bibliothèque nationale de France

開催概要

- 会場：東京都品川区西五反田3-5-20
DNP五反田ビル1F
- 会期：[前期] 2016年2月19日(金)～5月22日(日)
[後期] 2016年6月 3日(金)～9月 4日(日)
- 開館時間：金曜 18:00～21:00
土・日曜 10:00～18:00
- 休館日：金曜が祝日の場合、夏季休業期間は休館
- 観覧料：無料

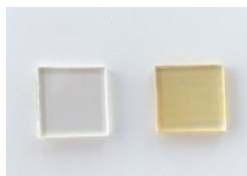
【予約制です】
ご予約はウェブサイト(<http://museumlab.jp/bnf>)または
電話で受け付けています。
カスタマーセンター(03-5435-0880)

【電話受付時間】
月～木曜 11:00～17:00 / 金曜 11:00～21:00
土・日曜 9:00～18:00 (月～金の祝日および夏季休業期間は
カスタマーセンターもお休みです。)

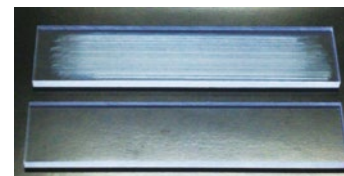
❏【2016年1月13日発表】耐候性、耐摩耗性に優れた車両用樹脂ガラスを発売

DNPは、耐候性や耐摩耗性を向上させる「DNP超耐候ハードコート転写フィルム」を使用した樹脂ガラス*1の販売を開始しました。樹脂ガラスはプラスチック製のため、一般のガラスより軽く加工しやすい反面、太陽光や風雨、傷つきによって劣化しやすいという課題がありました。それに対しDNPは、住宅用の内外装材などで培ったEB技術*2によって、フィルムの基材上に高硬度のハードコート層を形成した新製品を開発しました。今春より、この樹脂ガラスを電車の車両や乗用車、バスや建設機械などの窓用に販売していきます。

- *1 樹脂ガラス：珪酸による一般のガラスではなく、ポリカーボネートなどのプラスチック製の有機ガラス。
- *2 EB (Electron Beam：電子線) 技術：電子線を照射し、フィルムや金属等にコーティングした樹脂を硬化させて、耐久性と実用性能、品質安定性を高めるDNP独自の技術。



耐候性試験比較
(写真左のDNP製品は透明)



耐摩耗性試験比較
(写真下のDNP製品は傷がない)

❏【2015年11月10日発表】気候変動への取り組みで、国際機関CDPの最高評価「Aリスト」に2年連続で認定

DNPは、気候変動に対する企業の取り組みの環境評価を行う国際的な非営利団体CDP(英国)から、最高評価の「The Climate A List 2015」を獲得しました。CDPは、世界の上場企業約5,000社(日本企業500社)以上を対象に、温室効果ガス排出量の削減などの気候変動問題への取り組みや、その情報開示のあり方を評価しています。2015年度は、世界で113社がAリストに認定され、そのうち日本の7社のひとつとしてDNPが認められました。

DNPは「環境とエネルギー」を事業の成長領域のひとつに掲げているほか、国内外で環境負荷を低減する取り組みにも注力しています。1993年に独自の環境マネジメントシステムをスタートし、温室効果ガスの排出量削減や

資源の有効利用などを積極的に推進しています。また、自社の製造段階だけでなく、サプライチェーン全体での温室効果ガス排出量(Scope3)を国内外で算定し、その削減にも取り組んでいます。今後も、ステークホルダーから信頼される企業であり続けることを目指し、継続的に改善活動を進めていきます。





❖ 「DNP クラウド型 画像販売ソリューション Imaging Mall」

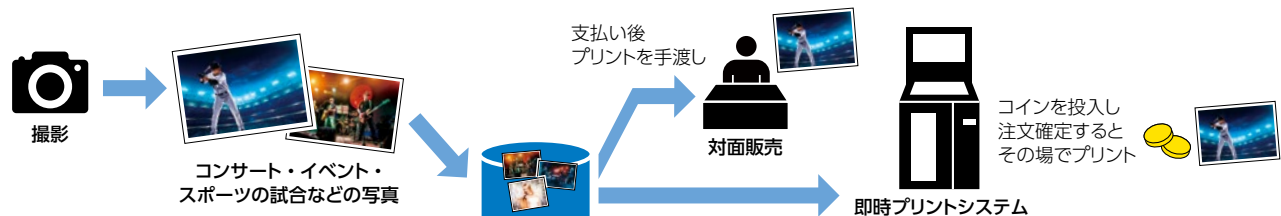
DNPは、写真の撮影からデータ加工やプリント販売まで、画像全般にかかわる市場を事業領域として、人々のコミュニケーションの活性化を図るイメージングコミュニケーション事業を展開しています。そのなかで2015年8月、付加価値の高いサービスのひとつとして、ウェブプラットフォーム「DNP クラウド型 画像販売ソリューション Imaging Mall (イメージングモール)」をスタートさせました。

これは、コンテンツ画像のプリント販売のビジネスを考えている企業に向けて、画像データの保管や加工、ウェブサイトの構築・運用、高画質プリント、注文の受付や配送などの各種機能をワンストップで提供するサービスです。音楽や演劇、映画・アニメ、スポーツやアート作品などの画像をプリントして保有したいという生活者のニーズが高くなっています。企業も、自社の保有するコンテンツを活かしてビジネスを行いたいという要望が強くなっています。

クラウド環境で運用するImaging Mallを利用することで、コンテンツ保有企業は、機器の準備やウェブサイト構築の負荷やコストを低減しながら、高度な情報セキュリティのもとで生活者向けプリント販売サービスを行うことができます。

例えば、当日撮影画像の利用では、コンサートやイベント、スポーツの試合などへの来場者がその日のパフォーマンスの写真を、会場で購入してプリントを持ち帰れます。また企業の保有コンテンツの利用では、生活者はスマートフォンや自宅のパソコンから気に入った画像を選んで購入できます。インターネット販売では、高品質な大判プリントやフォトブックなど、多様なフォト商品が提供できます。さらに、当日撮影画像と企業の保有コンテンツを自由に組み合わせてフォトブックを作製するなど、コンテンツをさまざまな商品に加工して販売することも可能です。

● 当日撮影画像利用



● 保有コンテンツ利用



❖ イメージングで人と世界をつなぐ未来をつくる

1980年代にプリント用の熱転写記録材の製造・販売からスタートした情報記録材事業は現在、画像・映像全般を取り扱うイメージングコミュニケーション事業へと大

きく広がっています。写真の撮影から画像の加工・編集、プリント出力、販売サービスまでのトータルなソリューションで、生活者と社会に新しい価値を提供していきます。

❖ Imaging Mallでアート作品の写真を販売

アートとグラフィックデザインの総合的なサービスを行うグループ会社、株式会社DNPアートコミュニケーションズは、Imaging Mallを活用して、国内外の美術館・博物館などが所蔵するアート作品の写真の販売を開始しました。第一弾として、フランスの画家ルノワールや歌川広重、葛飾北斎の作品を発売し、随時作品数を増やしていきます。ミュージアムショップに行かなくても、自宅のパソコンやスマートフォンから気に入った作品の写真プリントを購入することができます。

*こちらのウェブサイト(<http://dnpartcom.jp/alps/>)で購入できます。



上) 葛飾北斎 <富嶽三十六景 凱風快晴> 東京国立博物館蔵
Image: TNM Image Archives

下) ピエール=オーギュスト・ルノワール <ムーラン・ド・ラ・ギャレットの舞踏会> オルセー美術館蔵
Photo ©RMN-Grand Palais (musée d'Orsay) / Hervé Lewandowski / distributed by AMF-DNPpartcom

株式会社DNPフォトイメージングジャパン

イメージングで人と世界をつなぐ未来をつくる

DNPグループはいま、写真の撮影からデータ加工やプリント販売、画像・映像全般にかかわる“イメージング市場”に事業領域を広げています。DNPフォトイメージングジャパンは、専門事業者としての強みを活かしてこの市場に挑み、写真に関連する商品やサービスを数多く開発、提供しています。

例えば、店頭などで即時プリントできるセルフ型プリントシステム「PrintRush」^{プリントラッシュ}を約3,500台、証明写真機「Ki-Re-i」^{キレレイ}を約7,200台日本全国に展開し、それぞれ国内トップクラスのシェアを確保しています。イン

ターネットを利用したフォトブック事業、フォトフレーム等の生活者向け商品やプロフェッショナル用デジタルカメラの販売なども行っています。また、近年の生活者による動画撮影の増加を受け、動画データから静止画を切り出して、PrintRushでプリントできるアプリを提供するなど、新しいサービスにも積極的に取り組んでいます。

今後は^{イメージング モール} Imaging Mall (P12-13参照)を中心とした、多様なコンテンツと高品質なプリント技術を活かし、画像・映像の新たな価値を創造し、“想い・記憶・情報”などを形にするイメージングコミュニケーション事業をさらに拡大していきます。



セルフ型プリントシステム
“PrintRush”



証明写真機“Ki-Re-i”

会社概要

名 称：株式会社DNPフォトイメージングジャパン
 所 在 地：東京都中野区弥生町三丁目35番13号
 設 立：2008年10月
 資 本 金：1億円
 拠 点：東京(本社)・大阪・札幌・東北・名古屋・
 中国・九州

会社概要

商号

大日本印刷株式会社

英文社名

Dai Nippon Printing Co., Ltd.

本社所在地および連絡先

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

電話 03 (3266) 2111 総合案内

URL <http://www.dnp.co.jp/>

創業

明治9年(1876年)10月9日

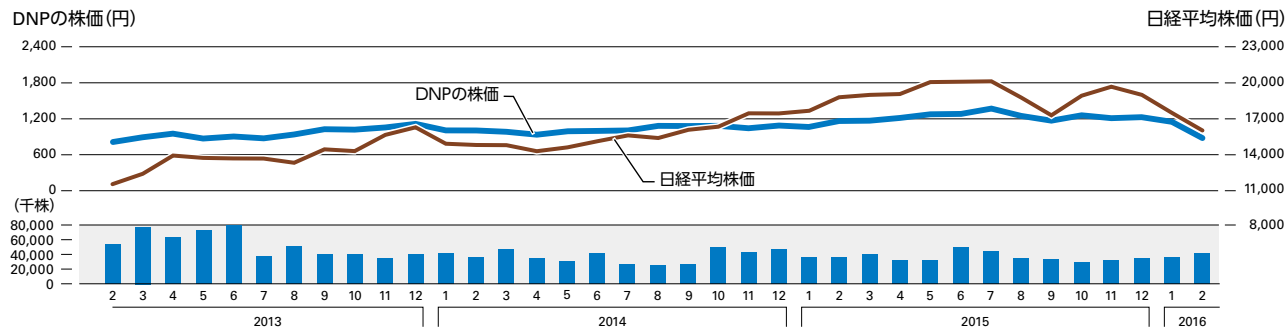
設立年月日

明治27年(1894年)1月19日

資本金

1,144億6,476万円

株価 / 出来高の推移



CONTENTS

株主の皆様へ	2
特集:社会の安全・安心を支えるDNPのBPO事業	4
第3四半期決算のご報告	8
ピックアップニュース	10
“フォーカスDNP”シリーズ 【第23回:イメージングコミュニケーション②】	12
DNPグループ紹介 ⑧	14
会社情報	15



表紙: DNPのBPO事業(イメージ)

※当株主通信は、DNPの事業ビジョンや業績に関する情報の提供を目的としています。記載された意見および予測は、作成時点でのDNPの判断に基づいたもので、これらの情報の完全性を保証するものではありません。

※記載されている会社名、製品名は、それぞれの会社の登録商標または商標です。

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会開催時期	6月
上記総会における議決権の基準日	3月31日 その他必要のある場合は、取締役会の決議によりあらかじめ公告して設定します。
剰余金の配当基準日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告方法	電子公告により行います。(当社のウェブサイト http://www.dnp.co.jp/ir/) ただし、事故その他やむを得ない理由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株式事務に関するご案内

1. 住所変更、配当金受取方法の変更等のお問い合わせ先、お手続き窓口

- 一般口座(証券会社の口座)にある株式
株主様が口座を開設されている証券会社の本支店
- 特別口座(みずほ信託銀行の口座)にある株式
(お問い合わせ先) みずほ信託銀行 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
(お手続き窓口) みずほ信託銀行 本店および全国各支店(トラストラウンジを除く)
みずほ証券 本店および全国各支店
プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)

2. 未払配当金のお支払窓口(払渡し期間経過後の配当金領収証によるお受け取り)

- (お支払窓口) みずほ信託銀行 本店および全国各支店(トラストラウンジを除く)
みずほ銀行 本店および全国各支店
- (取次所) みずほ証券 本店および全国各支店
プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)

※ 単元未満株式に関するお知らせ

1,000株に満たない株式(単元未満株式)を所有されている株主様が、当社に対しその単元未満株式と合わせて1単元(1,000株)になる数の株式を買増請求できる「単元未満株式の買増制度」を導入しております。また、単元未満株式の買取請求につきましても、お取り扱いしております。

- [DNP Report に関するお問い合わせ先](#)

大日本印刷株式会社 広報室 〒162-8001 東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号
TEL : 03-3266-2111 (総合案内)



この報告書を印刷する際の電力(1,100kWh)は、自然エネルギーでまかなわれています。



この印刷物は、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構により色覚の個人差を問わず、多くの方に見やすく配慮されたデザイン(カラーユニバーサルデザイン)として認証されました。